

令和2年9月9日（水） 自彊祭文化の部 開会式挨拶

みなさん、お早うございます。いよいよ、待ちに待った工夫された特別な自彊祭の開幕です。新型コロナウイルス感染症や台風・猛暑を含めた天候の状況などがあり、今日まで開催ができるかどうか不安だったと思います。生徒会を中心にしたみなさんの頑張りや、保護者の方の支えがあってやっとここまでたどりつくことができました。

また、それぞれの準備においても様々な困難があったと思います。準備期間不足の問題や実際の会社との交渉など…。しかし、それを乗り越えて、初めて味わえる喜びもあると思います。皆さんの努力に心を込めてお礼を言いたいと思います。

「ありがとう。」「私たちは優しくなり、そして強くなった。」

今年のテーマは

「君と一緒に ～It's 笑 time.～」

全ての苦労と困難を笑顔に変えましょう。感染症対策で「君」との体の距離は離れていても、「心」の距離は近づけましょう。仲間と心を通い合わせた未来はきっと明るいはずです。

今日は「文化」の部。文化とは何か。この自彊祭をきっかけとして様々なことに気づき、良いと思うことを続けて実践していけば、それは「文化」になる。

たとえば、テーマのように仲間と一緒にとびきりの笑顔で心を通わせれば…。みんなが良いと思い、続ければ、それは津商の伝統となり、それが定着して文化になるのです。

テーマに込められた想いを仲間と共有し、良い意味で小さな文化をたくさんつくり、大きな変化を起こしましょう。

さあ！今年の「自彊祭」いよいよ開幕です。

共にお願いします。

「We are TSUSHO！！」